介護 · 医療連携推進会議開催状況報告書

事業所名(ヘルパーステーションたにやま 24 時間センター)

新葉別名 (ベルバースケージョン たにやま 24 時間 ピグダー)			
参加者		主な議題	
利用者 0 名 議題内容		I GRANCE	
利用者家族 0 名	議題 1. 2019 年 10 月~2020 年 3 月の活動状況報告		
市職員 1 名	議題 2. 利用者アンケートのまとめ		
医療関係者 1 名	議題 3. 内部評価に基づくサービスの評価(外部評価)		
地域住民代表者等 1 名			
事業者 3 名			
主な要望・助言等		今後の課題	
・新規 11 名、入院 6 名、終了 5 名で、利用者		安定的に運営するために、新規利用者を増やす。	
数 18~24 名で推移しました。		介護職員の採用を進める。	
・70 才代、要介護 5、息子さんと同居、肝疾患・		地域の方々に事業の理解が深まるように、学習会	
呼吸器疾患の悪化により通所サービスも中止		を開催する。	
となり定期巡回と訪問看護で対応した方の支			
援について報告しました。本人の安楽を考え 2			
人体制でのケアを実施し、自宅での看取りも視			
野に入れながら本人・家族の意向を優先し、施			
設入所後1週間後に永眠されました。介護サー			
ビスの調整と家族の協力で、ぎりぎりまで自宅			
療養ができました。			
・内部評価に基づくサービスの外部評価を行い			
ました。委員からは特に意見は出されず、自			
己評価を外部評価として承認していただきま			
した。			
開催日時等 令和2年10月9日(金) 14時00分~15時00分		00 分~15 時 00 分	
参加者主な議題		主な議題	
利用者 0 名	議題内容		
利用者家族 0 名	議題 1. 2020 年 4 月~2020 年 9 月の活動状況報告		
市職員 1 名	議題 2. 利用者アンケートのまとめ		
医療関係者 1 名			
地域住民代表者等 2 名			
事業者3 名主な要望・助言等	Ţ	 今後の課題	
**		安定的に運営するために、新規利用者を増やす。	
17~21 名で推移しました。		が	
・夫婦二人暮らし、通所介護(週2回)、訪問		ALIKA IMPANA ANNI CICAR OO	
介護(滞在型・毎日2回)の介護サービスを受			
けていた方が、定期巡回に変更することで毎日			

5回の訪問を行い、排泄リズムの確立と自立へ進んだ事例の報告をしました。

- ・利用者アンケート結果を報告しました。
- ・定期巡回は、利用者の身体状況に合わせ自立 を促していく。導入時は訪問回数が多くても状態に合わせアセスメントし、適切なサービス提 供に努めることが必要であると確認しました。
- ・先の見えないコロナ禍の状況で、人と会う事 や話をすることが地域での孤立をなくすことに もつながります。地域とサービス事業所の連携 が更に重要です。